

参加者へのご案内

1. 開催概要

会期：2024年9月20日（金）・21日（土）

会場：松山市総合コミュニティセンター

※ライブやオンデマンドなどのWEB配信はございません。

当日の金銭授受を極力避けるため、事前にオンライン参加登録をお済ませください。

2. 参加受付

1) 総合受付、参加登録について

受付場所：松山市総合コミュニティセンター 2F ロビー

受付日時：9月20日（金）9：00～18：00／9月21日（土）7：30～14：00

オンライン参加登録：9月21日（土）14：00まで

参加登録費（オンライン参加登録によるクレジット決済のみ）

参加区分	会員	非会員
医師・一般・研修医・大学院生	5,000円（不課税）	5,000円（課税）
メディカルスタッフ	1,000円（不課税）	1,000円（課税）
学部学生	無料	
プログラム・抄録集 ※中国四国支部会員にはプログラム・抄録集を事前に1冊発送いたしますので、購入は不要です。	1,000円（課税）	
全員懇親会	無料	

※今回よりインボイス制度に則った参加費徴収になります。適格請求書発行事業者の登録番号（インボイス番号）は領収証に掲載されています。課税対象の参加費は内税で消費税率は10%です。

※メディカルスタッフは看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師などの医療従事者を指します。

※学部学生の方は、学生証のコピーまたは所属長捺印のある在職証明書をご提示ください。

※参加費はご入金後、理由の如何に関わらず返金いたしません。

2) 参加証・領収書の発行について

参加証明書および領収証は参加登録フォーム上での発行となります。

クレジット決済後にマイページからダウンロードしていただきますようお願いいたします。

学会当日は参加証明書・領収書をもって参加登録の有無を確認いたします。

当日は参加証明書を印刷しご持参いただくか、スマートフォン等で参加証明書の画面を受付へご提示ください。確認後、学会当日のみ使用できる「入場許可証」とストラップをお渡しいたします。

※会期終了後は参加証明書・領収書のダウンロードおよび再発行はできませんので、ご注意ください。

※入場許可証は、参加証明書・領収書としてはご利用いただけませんので、ご注意ください。

3. クローク

設置場所：松山市総合コミュニティセンター 2F 第6会議室

受付日時：9月20日（金）9：00～18：30／9月21日（土）7：30～15：30

※貴重品やPC、傘はお預かりできません。

※紛失や破損の責任は負いかねますので、ご了承ください。

4. 全員懇親会

日時：9月20日（金）18：30～19：30

会場：松山モノリス 1F メインダイニング（学会場より徒歩約3分）

参加費：無料

5. 送迎バス

1日目の終わりと2日目の朝に学会場から一番町経由、道後温泉までの学会専用バスを1台運行いたします。乗車は最大45名までの先着順となります。（事前予約不要）

発着スケジュールはP.5をご覧ください。

6. 教育セミナー

日時：9月21日（土）13：30～15：00

会場：第1会場（3F 大会議室）

当日のテキスト配布はありません。

事前にホームページにスライド資料を掲載いたしますので、ご確認ください。

なお、教育セミナーの受講証は例年どおり教育セミナー当日に配布いたします。

7. 共催セミナー

整理券の配布はございません。

ランチョンセミナーでは当日会場にてお弁当をお受取りください。

スイーツセミナー、イブニングセミナー、ティータイムセミナーでは軽食をお配りいたします。

8. デジタルマンモグラフィ・エコーグランプリ

今年もマンモグラフィ・超音波のフィルムリーディングを開催いたします。

マンモグラフィはモニタで読影、超音波画像は動画／静止画のスライドショーを流しております。

マンモグラフィ、超音波どちらか一方の読影も可能ですので、お時間のあるときにお立ち寄りいただき、チャレンジしてみてください。参加者全員に参加賞を準備しております。

また、成績上位者は解説の最後で表彰いたします。

【読影・閲覧】

日時：9月20日（金）10：00～18：15

9月21日（土）8：00～9：15（受付9：00まで）

会場：デジタルマンモグラフィ・エコーグランプリ会場（2F 展示室）

【解説】豪華講師陣より、症例の病理像などをあわせて総合的に解説いたします。

日時：9月21日（土）10：50～12：20

会場：第2会場（2F 第1・2会議室）

9. 出展ブースのご案内

日時：9月20日（金）10：00～18：15／9月21日（土）8：00～14：00

企業展示ブース：3F ロビー

関連団体展示ブース：2F ロビー

関連団体のご紹介

●一般社団法人JBCRG

JBCRGは施設会員（日本全国のがん拠点病院・医療機関等）と共に、乳がんのない世界をめざし、よりよい未来を作れるかを検討し、臨床研究を実施しています。

この度、当番世話人の青儀健二郎先生、佐川 庸先生のご厚意に預かり、JBCRGの展示ブースを出展いたしました。

出展の目的は、学会にご来場された若手研究者及び関連企業様に、JBCRGの臨床研究事業活動をご紹介及び周知することにより、新規会員獲得、研究への参画、症例登録の推進等に寄与することにあります。

展示内容の目玉は、JBCRG理事紹介、M06試験・M08試験などASCO等での学会発表の写真を動画編集として紹介させていただきます。

学会にご参加の先生方には、是非ともブースにお立ち寄りいただき、JBCRGへの活動支援へのご協力をいただく機会となれば幸いです。

●一般社団法人日本乳癌学会MIRAY1 ワーキンググループ

チーム「MIRAY1」（Multi Institutional bReast cAncer Young team No.1）は日本乳癌学会から発足した、若手乳腺科医によるワーキンググループです。また中四国地方の若手や地域のニーズに合った、地域密着型の活動を行う中四国地方若手会「中四国ギルド」も新たに結成し、活動しております。

去年に引き続き、今年も第21回日本乳癌学会中国四国地方会の会期中、MIRAY1中四国地方会メンバーと中四国ギルドメンバーが協力してブース企画を開催します。ブースでは、これまでの活動報告だけでなく、皆さまと自由に交流できる場を提供することで、県・施設・医師年数を超えた横断的なネットワークの形成・中四国地方の若手乳腺診療医のリクルート、教育、キャリアパス支援につなげていくことを目的としています。

また、様々な学年や経験を経た医師と自由にお話・相談ができるMeet the mini Expert企画も準備しております。キャリアや進路についてだけでなく、日々の勉強法や専門医取得についてなど、自分の将来像を考えるヒントにつながればと思います。

1日目全体懇親会終了後は、MIRAY1&中四国ギルド発の懇親会も企画しておりますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

ぜひ学会の合間に、MIRAY1×中四国ギルドブースにお立ち寄りください！



●一般社団法人日本がんサポーターブケア学会

当学会の刊行物の展示や次回学術集会のご案内をいたします。ぜひお立ち寄りください。

～日本がんサポーターブケア学会について～

がんの支持療法の進歩・普及に貢献するために、他の学会や関連団体と連携して研究・事業を行い、がんに対する治療成績の向上を通して公共の福祉に貢献することを目的としています。学術集会や講演会の開催、書籍の刊行、支持療法等に関する知識の普及・啓発などを行っています。

●認定特定非営利活動法人西日本がん研究機構 (WJOG)

WJOG (West Japan Oncology Group) はがんに対する多施設共同臨床研究を実施および支援する臨床試験グループです。WJOGの乳腺委員会のもと、乳腺グループの若手会BRIGHTが発足し、現在メンバー29名で活動しています。小グループでの臨床試験案の作成・議論を行う「兎の上り坂(うさのぼ)」や国際学会速報企画、エビデンスの不足している臨床現場のCQや複雑化する治療方針を議論するWJOGコンセンサス会議、企業との意見交換会など、新規臨床試験の立案・実施に向けて積極的に活動しています。ぜひ私たちと一緒に新しいエビデンスを作ってみませんか？



10. ドリンクコーナー

会期中は2F 第4・5会議室にドリンクコーナーを開設します。
学会の合間のブレイクに是非お立寄りください。

11. 託児室

会期中は託児室を設置いたします。(完全予約制)
詳細はホームページをご覧ください。

12. 世話人会

日時：9月20日(金) 11:00～12:00
会場：2F 第8・9会議室

13. 表彰式、閉会式

日時：9月21日(土) 15:00～
会場：第1会場(3F 大会議室)
※優秀演題セッションの中から、当日の発表により優秀な演題を選出いたします。
閉会式にて表彰式を執り行いますので、発表者の皆様はご出席をお願いいたします。

14. 注意事項

- 会場内での参加者の呼び出しは行いません。
- 会場内では携帯電話をマナーモードに設定してください。
- 会場内は全館禁煙です。
- 許可の無い掲示・展示・印刷物の配布、カメラ、ビデオ、携帯電話等による撮影、録画、録音は一切禁止します。

15. 会期中の問合せ先

第21回日本乳癌学会中国四国地方会 運営事務局
場所：2F 総合受付または運営本部(2F 第7会議室)